

受験産業から見た大学入試改革

SAPIX YOZEMI GROUP 共同代表

教育学博士 高宮 敏郎

代々木ゼミナール

【役 職】

学校法人高宮学園 代々木ゼミナール 副理事長
株式会社日本入試センター 代表取締役副社長
株式会社ベストティーチャー 代表取締役社長
Triple Alpha, Inc. 代表取締役社長

【略 歴】

1997年3月 慶應義塾大学経済学部卒業
1997年4月 三菱信託銀行(現・三菱UFJ信託銀行)入社
2000年4月 代々木ゼミナール入職
2000年9月 University of Pennsylvania留学
2005年5月 教育学博士 (Doctor of Education:大学経営学) 授与

代々木ゼミナール

SAPIX YOZEMI GROUP の沿革

- 1957年 代々木ゼミナール 創立
- 1962年 代ゼミ造形学校 創立
- 1978年 日本入試センター 開設
- 1989年 SAPIX 創立、代ゼミサテライン授業(通信衛星による遠隔授業) 開始
- 2009年 SAPIX中学部 グループ化
- 2010年 SAPIX小学部 グループ化
- 2011年 Y-SAPIX 全国展開、学童保育 ピグマキッズ 開設
- 2012年 個別指導 PRIVATO グループ化
- 2014年 海外進学 Y-SAPIX Global Campus オープン、幼児教育 SAPIX kids 開設
- 2015年 SAPIX USA (New York, U.S.A.) 設立
- 2016年 オンライン英会話スクール Best Teacher グループ化
- 2017年 ボーディングスクール留学 Triple Alpha (New York, U.S.A.) 設立
- 2019年 発達支援「あそびや」開園
- 2020年 SAPIX English (小学生英語) スタート (9月予定)

代々木ゼミナール

「費用対効果」から考える大学入試改革

I. 効果:大学入試改革によって得られるメリット

- 教育的効果
- 入学者選抜に有益な情報

II. 費用:改革実現にかかるコスト

- 直接的な経費(運営費、システム開発費等)
- 間接的なコスト(試験会場へのアクセス、運営トラブル・採点ミス等)

大学入試センター試験 本試験会場数

2009年	738
2010年	725
2011年	706
2012年	709
2013年	707
2014年	693
2015年	690
2016年	693
2017年	691
2018年	695
2019年	693
2020年	689

代々木ゼミナール

大学入試センター 英語リスニングにおける事故率

	受験者数	不具合数	事故率
2006年	492,555	437	0.089%
2007年	497,530	351	0.071%
2008年	490,853	181	0.037%
2009年	494,342	220	0.045%
2010年	506,898	105	0.021%
2011年	513,817	108	0.021%
2012年	514,748	162	0.031%
2013年	529,440	76	0.014%
2014年	519,172	93	0.018%
2015年	516,429	86	0.017%
2016年	522,950	43	0.008%
2017年	532,627	100	0.019%
2018年	540,388	112	0.021%
2019年	531,245	67	0.013%
2020年	512,007	109	0.021%
合計	7,715,001	2,250	0.029%

代々木ゼミナール

受験産業から見た大学入試改革

- 大学入試改革のメリットとコストに対する説明が必要
- 日本の入試におけるミスに対する許容度は低く、改革に伴い一定の事故が発生することに対するコンセンサスが重要
- 間接的なコストの観点から言えば、現在の受験生は、変化(新テストへの移行)に対する心理的負担に加え、決定事項が覆ることへの失望や決まらないこと(入試要項発表の遅延)への不安など多大なストレスに直面
- 学習の努力が相応に報われる入試が改革の前提